

パートの仲間は手をつなごう！

全労連 パ・臨のなかま NO.11

2012.12.28 発行
全労連TEL03-5842-5611
東京都文京区湯島2-4-4
Eメール part@zenroren.gr.jp

雇用の安定と均等待遇めざして

2012年12月26日、パ臨連第2回幹事会を開催

第2回幹事会では、総選挙や都知事選での労組の取り組みなどを交流したうえで、次の事項について協議しました。

①パート労働法の実効ある改正求める取り組み

緊急に取り組んだ「ジャンボ要請はがき」を厚労省に手渡し、抜本改正を要請した経過を報告(詳細は「パ臨のなかま」10号)。11月に厚労省が作成した「職務評価ガイドライン」についてはモデルの「評価項目とそのスケール」などに大きな問題があると思われるので、次回以降、研究・検討していくこととしました。また、「パート労働法の実効ある改善求める国会請願署名(案)」の検討をおこない、一月から旺盛に取り組むことを確認。『パート労働者のQ&A』(今野久子弁護士監修、学習の友社から刊行予定)の改定に協力していくことも確認しました。

②有期にかかわる労働契約法についての取り組み

非正規の雇用や賃金に大きな影響を及ぼす労契法「改正」内容について、すべての組織で学習を強化していく必要性を再確認し、無期化・正規化めざす取り組みの交流をおこないました。また、通勤手当の差別支給が4月から違法となることなどを知らせ、労組への加入を呼びかけるチラシ等を作成し、待遇改善の運動と組織化をすすめること、悪質事例を集め、厚労省に突き付け法改正を求める取り組みをおこなっていくこと等を確認しました。

③13春闘中央行動について

2月8日の中央行動では、東京地評などと協力し池袋駅東口での早朝宣伝を実施することや、パート労働法と労働契約法にかかわる厚労省交渉を実施する方向で検討しています。

④非正規全国集会の成功に向けて

13年6月1～2日の第21回非正規全国交流集会(岩手県一関市)については、12月に現地実行委員会が立ち上がったことをふまえ、記念講演講師などについて協議しました。

13春闘で労契法の穴をふさぐ先手の要求をだそう！

千葉パ臨連12回総会と「つどい」

11月25日、船橋勤労市民センターにて4団体14人の参加で千葉パ臨連第12回総会と「つどい」を開催しました。

第1部では千葉労連・松本議長から、「非正規労働者と労働組合…動き始めた市民に希望/この国のありかたを問う」と題して講演していただきました。

第2部として総会をおこない、①最賃が8円上がって756円となり、目安より2円の上乗せができたこと。年2場所。今春闘に生協の仲間は、早々と有期を無期にと要求をだしたが、「リスク回避に必要」とホンネがあらわの回答がでています。②千葉労連が実施している自治体キャラバンでは、非正規の労働条件を重視して要請を続けてきた結果、意志を持って引き上げてきた自治体が見て取れ、前進が見られます。③次年度方針の強調点は、とくに有期雇用の労契法を使って春闘要求に使うほしいこと。労契法・パート法のパンフが手元に届いたら学習してください。使いづらい法律だが、今から交渉していきましょう。再改定を準備しつつ。

総会后、参加者で昼食をとりながら交流しました。



自民党「世界で一番企業が活動しやすい国」?!

……自民党「重点政策 2012」の危険

総選挙で大勝した自民党は経済分野の公約で「大胆な規制緩和」を見出しに「5年間の集中改革で、(規制を撤廃し)世界で一番企業が活動しやすい国にすることをめざす」としています。「解雇規制の撤廃」など労働法制での規制緩和を大規模に進め、貧困と格差を拡大させようとする内容であり、許すことはできません。

また、「維新の会」も「最賃廃止」(世論の批判で若干修正)、「解雇規制の緩和を含む労働市場の流動化」などを掲げています(「正規非正規の格差是正」などの主張もありますが)。

自民党「重点政策 2012」

「日本経済の新しい姿」: 5年間の集中改革で、「世界で一番企業が活動しやすい国」……をめざす。

「大胆な規制緩和」: 戦略分野ごとに企業の活動のしやすさを世界最先端にするための「国際先端テスト」を導入し、国際比較したうえで規制などの国内の制度的障害を撤廃します。

維新の会選挙公約

「労働市場を流動化させる」: 非正規・正規の公平性、解雇規制の緩和、市場メカニズムを重視した最低賃金制度への改革

維新八策

- ・ 国民、官民人材流動化の強化徹底した就労支援と解雇規制の緩和を含む労働市場の流動化(衰退産業から成長産業への人材移動を支援)
- ・ 正規雇用、非正規雇用の格差是正(=同一労働同一賃金の実現、非正規雇用の雇用保護、社会保障強化)